

進路だより

入間市立豊岡中学校 第3学年

第3号 令和2年5月1日発行

—今こそ「自立」の力を鍛える時—

家庭で過ごす時間が続いていますね。今までよりも時間があるので、つい私もゲームをしたり動画を見たり…。すると、これがまた面白い。皆さんが長い時間はまってしまう気持ちが初めてわかりました。これ、危険ですね。ゲームや動画以外何もしないうちに1日があっという間に過ぎてしまいます。いつも学校で「スクールライフを書きなさい」「計画を立てて生活をしなさい」と言っていますが、改めてその大切さを感じました。残念ながらこれからまた休業が続きます。ゲームをする時間、動画を見る時間、勉強する時間、運動する時間など、自分で決めてしっかり生活してください。今こそ「自立」の力が求められ、鍛えられる時です。私も頑張ります！そしてこの進路だよりでは、これからも少しずつ、入試に向けての情報を伝えていきたいと思います。

■県公立高校の合格ってどう決めるの？

県公立高校の合否は、ざっくりいうと

「学力検査（当日のテストの点数）＋ 調査書の点 ＋ その他（面接の点）」の合計点で決まります。しかし、「通知表の成績をどのくらいの割合でみるか」や「面接の点数を何点にするか」などの選抜基準は学校によって違い、例年7月頃にその基準が発表されます。

2ページ目に載せたのは、昨年度の県立豊岡高校の選抜基準です。

まず初めに「選抜の基本方針」をしっかりと読んでください。豊岡高校は、「選抜の基本方針」で

- （1）学力検査の結果を調査書の結果より重視し選抜する。
- （2）面接を実施し、受検生の高校生活への意欲・態度を積極的に評価する。
- （3）「特別活動の記録」の部活動・生徒会活動等に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。

とっています。その上で、「選抜資料」を次のようにみる、と具体的にかかれています。

「学習の記録は1年、2年、3年を1：1：3の割合でみる。」

例えば、Aさんの通知表の評定の9教科の合計が1年…40、2年…40、3年…40だとすると、学習の記録は $40+40+120=200$ 点として加算されるということです。（この割合は高校によって違います）

そこに、「生徒会長なら□点、漢字検定準2級なら△点、部長ならば☆点」など、特別活動などの記録が点数化されて加算されます。（何を何点にするかなども高校によって違います）

また、昨年度面接は50点満点でした。（面接を何点にするかも高校によって違います）

当日の学力検査の点数にこれらを足したものを選抜資料としてみる。

このように、皆さんの中学校3年間の頑張りがすべて数値化され、それらの合計で合否が決まるのです。「3年になったら頑張ればいい」と思う人もいるかもしれませんが、このように1、2年からのすべてが含まれます。もちろん3年から挽回できることもたくさんあります。「そのためにも、何を頑張ったらいいのか」がこれを見ると少し明確になります。この基準は高校によって違い、昨年度のものは各高校のホームページで見ることができます。興味のある学校のものぜひ見てみてください。学校が再開しましたらまた詳しく説明しますが、もし不安なことがあったら、学校にいつでも連絡ください！

全日制 県立豊岡高等学校（普通科）

令和2年度入学者選抜

選抜の基本方針																					
(1) 学力検査の結果を調査書の記録より重視し選抜する。 (2) 面接を実施し、受検生の高校生活への意欲・態度を積極的に評価する。 (3) 調査書の「特別活動の記録」について部活動・生徒会活動等に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。																					
選抜資料																					
○学力検査の扱い	…………… [500点]																				
○調査書の扱い	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">1年</td> <td style="text-align: center;">2年</td> <td style="text-align: center;">3年</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○調査書の扱い</td> <td>学習の記録の得点</td> <td>(1:1:3)</td> <td>……………</td> <td>(225点)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特別活動等の記録の得点</td> <td></td> <td>……………</td> <td>(65点)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の項目の得点</td> <td></td> <td>……………</td> <td>(45点)</td> </tr> </table> } …… [335点]	1年	2年	3年			○調査書の扱い	学習の記録の得点	(1:1:3)	……………	(225点)		特別活動等の記録の得点		……………	(65点)		その他の項目の得点		……………	(45点)
1年	2年	3年																			
○調査書の扱い	学習の記録の得点	(1:1:3)	……………	(225点)																	
	特別活動等の記録の得点		……………	(65点)																	
	その他の項目の得点		……………	(45点)																	
○その他の資料	面接 …………… [50点]																				
一般募集																					
●第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）																					
(各資料の配点)																					
①学力検査	②調査書	③面接	④合計																		
500点	335点	50点	885点																		
●第2次選抜（38%を入学許可候補者とする）																					
(各資料の配点)																					
⑤学力検査	⑥調査書	⑦面接	⑧合計																		
500点	215点	50点	765点																		
●第3次選抜（2%を入学許可候補者とする）																					
第1次選抜における合計得点の一定の順位者を対象に、調査書の特別活動等の記録、その他の項目の得点で選抜する。																					
調査書の扱いの詳細																					
【特別活動等の記録の得点（65点）】																					
○学級活動・生徒会活動																					
下記の内容について、活動の状況や実績に応じて得点を与える。 生徒会長、生徒会副会長、書記、会計、各種委員会委員長、体育祭・文化祭等の学校全体の行事の委員長、学級委員など、その他評価できるもの																					
○部活動																					
次の区分により選手として出場した者の活動実績を評価し、実績に応じて得点を与える。なお、主催団体、規模等を考慮する。 運動部 全国大会出場、関東大会出場、県大会出場など、各部部長など 文化部 全国大会出展・出場、関東大会出展・出場、県大会入賞など、各部部長など																					
【その他の項目の得点（45点）】																					
○総合的な学習の時間の記録																					
各学年において意欲的に取り組んだ者を評価する。																					
○資格取得等																					
英語検定・漢字検定、各教科の検定、資格などを評価する。																					
○出欠の記録																					
出席状況が特に良好な者を評価する。																					
○校外の活動																					
校外の活動（地域のクラブ活動など）において優秀な成績を修めたものを評価する。																					
第2志望																					
なし																					
その他																					
なし																					